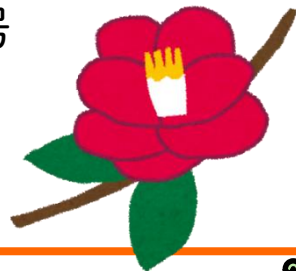


# 中央家畜衛生広報

創刊号



福島県中央家畜保健衛生所

〒963-6311 石川郡玉川村大字岩法寺字新屋敷114-12

TEL 0247-57-6131 FAX 0247-57-6144

死亡牛搬入専用TEL: 090-5844-5300

E-mail kaho.lhs08@pref.fukushima.lg.jp

## 中央家畜保健衛生所開所！

平成30年2月1日に県中家畜保健衛生所・県南家畜保健衛生所・いわき家畜保健衛生所が統合し、中央家畜保健衛生所となりました。



畜産を巡る情勢は、畜産農家の戸数減少、飼養頭羽数の大規模化など大きく変化し、また近年、国内外で高病原性鳥インフルエンザや口蹄疫などが発生し、家畜防疫が社会的に重要となっています。

中央家畜保健衛生所は、通常の家畜防疫及び衛生指導業務を担うとともに、全県的な家畜防疫の拠点として特定家畜伝染病の常時監視と発生時のまん延防止などの危機管理を強化し、迅速に対応します。



### 所長挨拶



中央家畜保健衛生所  
所長 小林雄治

平成30年2月1日、玉川村に中央家畜保健衛生所が誕生いたしました。開所式は、知事、県議会、玉川村、東北農政局など県内外の関係者の方々には出席頂き、盛大に開催できました。また、玉川村からご提供頂きました地元特産の「さるなしジュース」は大変好評でした。当所は、郡山市、白河市、いわき市など5市10町7村を管轄し、都道府県別の面積ランキング30位の和歌山県とほぼ同じであり、南部で茨城県、栃木県と接しています。職員数は現在33名で、そのうち獣医師29名と、国内では最大規模の家保になります。組織は、防疫課、衛生指導課、病性鑑定課に加え、「安全対策・監視課」を新設し、高病原性鳥インフルエンザなどの特定家畜伝染病の対応を強化してまいります。

地域の方々には信頼され、畜産農家の皆様の期待に応えられるよう、職員一同、努力して参りますのでよろしくお願い致します。

# 定期報告書の提出をお願いします！

家畜の所有者は、近年の国内における口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザの発生を踏まえ、家畜伝染病予防法に基づき、家畜の飼育頭羽数や飼育管理状況について、**毎年**県知事へ報告することが義務付けられています。

期限までに必ず提出してください。

## ● 提出期限

牛・水牛・鹿・馬・めん羊・山羊・豚・いのしし	4月15日
鶏・あひる・うずら・きじ・ほろほろ鳥・七面鳥・だちょう	6月15日

## ● 提出先

福島県中央家畜保健衛生所（持ち込み・FAX・郵送）

〒963-6311

福島県石川郡玉川村大字岩法寺字新屋敷114番地12

電話番号：0247-57-6131

FAX：0247-57-6144（FAX送信後は原本を保管ください）

※市町村の畜産担当課や所属の畜産関係団体にも回収にご協力  
いただいておりますのでそちらへの提出も可能です。

**早めの提出をお願いします！**

定期報告書 No. \_\_\_\_\_  
平成 28 年 月 日

住所 \_\_\_\_\_  
姓 氏名 \_\_\_\_\_  
電話番号 \_\_\_\_\_  
FAX番号 \_\_\_\_\_  
郵便番号 \_\_\_\_\_

1. 基本情報

家畜の所有者の氏名又は名称	飼育頭数	飼育頭数
家畜の所有者の住所	飼育頭数	飼育頭数
管理者の氏名	飼育頭数	飼育頭数
管理者の住所	飼育頭数	飼育頭数
農場の名称	飼育頭数	飼育頭数
農場の所在地	飼育頭数	飼育頭数

2. 交配種 (母)

種別	肥育前期	育成	子牛
以上	3ヶ月以上	4ヶ月以上	4ヶ月以上
以上	7ヶ月以上	7ヶ月以上	4ヶ月以上

3. 畜種別

種別	繁殖母畜	子牛	肥育期
以上	12ヶ月以上	3ヶ月以上	3ヶ月以上

④ その他

水牛	鹿	馬	めん羊	山羊	いのしし
飼	飼	飼	飼	飼	飼
あひる	うずら	きじ	だちょう	七面鳥	七面鳥
飼	飼	飼	飼	飼	飼

【畜舎等の数】

畜舎の数	欄	ふりかき	欄
------	---	------	---



# 国内のHPAI発生情報

1月11日、香川県さぬき市で今シーズン初の家さん飼養農場での高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）の発生がありました。また、野鳥では鳥取県7事例、東京都1事例で発生が確認されています。

近隣の韓国等でも家さん、野鳥で継続発生がありますので、引き続き飼養衛生管理基準の徹底をお願い致します。

## 国内における高病原性鳥インフルエンザの発生状況（平成29年11月以降）

（平成30年1月29日時点）

都道府県	市町村	検体回収日	種名	検査優先種
鳥取県	松江市	平成29年11月5日	コブハクチョウ	1
		平成29年11月7日	キンクロハジロ	1
		平成29年11月9日	キンクロハジロ	1
		平成29年11月10日	ユリカモメ	1
		平成29年11月11日	コブハクチョウ	1
		平成29年11月12日	コブハクチョウ	1
東京都	大田区	平成30年1月5日	オオタカ	1

家さん ●：確定事例（1県1事例）  
H5N6亜型  
野鳥等 ☆：確定事例（2都県8事例）  
すべてH5N6亜型  
☆：検査中（0事例）

（注）検査優先種  
野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応マニュアル（平成26年9月 環境省自然環境局）に記載された感染リスクの高い種（検査優先種「1」>「2」>「3」その他の種）

**【家さん】**  
香川県さぬき市  
疑似患者確定日：平成30年1月11日  
種・羽数：肉用鶏、約9万羽

1月30日搬出制限区域解除、2月5日移動制限区域解除となりました。

## 韓国における高病原性鳥インフルエンザの状況（2017年11月以降）

京畿道（3件）  
①1月2日 抱川（ポチョン）市 採卵鶏 H5N6  
②1月26日 華城（ファンソン）市 採卵鶏 H5N6  
③1月27日 平沢（ピョンテク）市 採卵鶏 H5N6

全羅北道（2件）  
①11月17日 高敞（コチャン）郡 肉用あひる H5N6  
④12月21日 井邑（チョンウプ）市 肉用あひる H5N6  
（③と同一系列農場）

全羅南道（11件）  
②12月8日 靈岩（ヨンアム）郡 種あひる H5N6  
③12月19日 靈岩（ヨンアム）郡 肉用あひる H5N6  
（②の放牧関連農場）  
⑤12月26日 靈岩（ヨンアム）郡 種あひる H5N6  
（③と同一系列農場）  
⑥12月26日 高興（コフン）郡 肉用あひる H5N6  
⑦12月28日 羅州（ナジュ）市 種あひる H5N6  
⑧12月28日 靈岩（ヨンアム）郡 肉用あひる H5N6  
⑨1月4日 高興（コフン）郡 肉用あひる H5N6  
⑩1月4日 康津（カンジン）郡 種あひる H5N6  
⑪1月7日 羅州（ナジュ）市 肉用あひる H5N6  
⑫1月9日 長興（チャンフン）郡 肉用あひる H5N6  
⑬1月10日 康津（カンジン）郡 種あひる H5N6

●家さんでの発生  
△野鳥からのウイルス分離



家さんでの発生：16件（H5N6）  
あひる 13  
鶏 3  
総羽数：約220万羽  
（うち種別不明約151万羽、あひるは約69万羽）

野鳥の感染事例：10件（H5N6）  
京畿道 2  
忠清南道 5  
全羅南道 1  
済州道 2  
検体はすべて養殖

2018年1月28日現在  
農林水産省動物衛生課  
（韓国農林畜産食品部資料より）

再度確認をお願いします！

- 防鳥ネットや屋根、壁の点検・修繕
- 鶏舎周囲の環境整備
- 鶏舎周辺の消毒
- 車両、長靴の消毒
- 衛生管理区域への立入制限
- 毎日の健康観察

# 中央家畜保健衛生所体制

所長 小林 雄治

主任専門獣医技師兼次長  
依田 真理

次長兼安全対策・監視課長  
藤本 尊雄

次長  
松井 安弘

## 衛生指導課

- 農家への家畜衛生対策の指導
- 動物用医薬品の適正使用・販売の監視・指導
- 家畜排せつ物の適正処理の指導 等

衛生指導課長  
秋元 穰

主査  
矢内 実

主査  
田中 道也

副主任獣医技師  
穂積 愛美

主任主査  
片山 朗

主任獣医技師  
佐藤 良江

主任獣医技師  
高倉 優子

## 防疫課

- 家畜伝染病の発生予防、まん延防止の対策
- 飼養衛生管理基準の指導 等

防疫課長  
荻野 隆明

主任獣医技師  
伊藤 等

獣医技師  
小林由希子

専門員  
根本 文敬

専門獣医技師  
白田 聡美

主任獣医技師  
舟橋 香織

獣医技師  
西郷 智貴

専門員  
岩崎満智夫

専門獣医技師  
鎌田 泰之

副主任獣医技師  
澤田 敏宏

## 病性鑑定課

- 家畜疾病の原因特定  
・病理担当 ・ウイルス担当 ・細菌担当 ・生化学担当 ・BSE担当

病性鑑定課長  
原 恵

主任獣医技師  
稲見 健司

主任獣医技師  
大西 彩香

副主任獣医技師  
橋本 知彦

主任獣医技師  
宮野 英喜

主任獣医技師  
佐藤 敦子

副主任獣医技師  
今井 直人

獣医技師  
神川 綾香

専門員  
星 佳典

## 新設

## 安全対策・監視課

- 特定家畜伝染病の情報収集及び提供
- 特定家畜伝染病発生時の対策・連絡調整
- 備蓄防疫資材の管理 等

副主任獣医技師  
星 陽子

獣医技師  
齋藤由美子